



岡山市連合町内会会報

題字：兼松久和

創立50周年記念特集号

ホームページ簡単検索

岡山市連合町内会会報

検索

発行人：池上正和 〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1-1 TEL:086-803-1063 FAX:086-803-1872 編集委員長：瀧本 孝



| 目次 | |
|---------------------------------------|----|
| 岡山市連合町内会 創立50周年記念大会 | 1 |
| 「半世紀の歩み」と題して | 3 |
| 「岡山市連合町内会の歩み」 | 4 |
| 大会風景・参加者の声 | 6 |
| 被表彰者名簿 | 8 |
| 全国自治会連合会 表彰を授与されて | 10 |
| 福井市を訪ねて | 11 |
| 会津若松から台風で断念した 八丈島渡航 | 12 |
| 鹿児島県垂水市松ヶ崎郷土史研究会と 姉妹交流提携 | 13 |
| 学区・地区の話題 | 14 |
| クイズ | 17 |
| 岡山市連合町内会 岡山県自治会連合会 全国自治会連合会の動き | 18 |
| コラム | 20 |
| 中四国自治会連絡協議会 | 22 |
| 東大阪市自治協議会 新年互礼会に参加して 民団 新年賀詞交歓会 | 23 |
| 電子町内会、編集後記 | 24 |

創立50周年記念大会を終えて

岡山市連合町内会創立50周年記念大会が2月1日、岡山シンフォニーホールにおいて町内会長ら約1,400名が出席して盛大に挙行されました。君が代斉唱、物故者黙祷の後、池上正和岡山市連合町内会会長が昭和38年に結成され本日50周年という節目を迎えられたことはこの上ない喜びであるとともに、次の60周年に向かって各町内会と一層の連携を深め、連合組織としての役割を果たし住みやすいまちづくりを目指す、と決意を述べられました。

高谷茂男岡山市長のあいさつに続いて、永年に亘り地域の福祉向上に尽力されました町内会長等と優良町内会に対して表彰状、感謝状が贈呈されました。特に50年間町内会長を務められた2人の先輩には、心より敬意を表しますとともにますますのご健勝をお祈りいたしました。また、記念事業に対し多大なるご協賛をいただきました企業の方々への感謝状贈呈があり、今後のご隆盛をご期待申し上げます。

続いて大会記念品として車椅子3台の目録が池上会長から高谷市長に渡されました。多くのご来賓にご臨席を賜りご挨拶を頂きました。まず、伊原木隆太岡山県知事から、皆様方が奉仕の精神を根幹に住民自治の原点に立ち、社会と自らの関係を「何をしてもらう」かでなく「何ができるのか」という観点で捉え、気概を持って活力ある地域づくりに参画しておられることは誠に力強い限りです、とのことお言葉には私たちの日頃の活動が高い評価をいただいていることを誇りに思いました。続いて、全国自治会連合会相談役、会津若松市区長会 大橋寛一顧問から会津藩士、手代木勝任は明治16年から3期6年に亘り岡山の区長を務め、政治、経済、教育、福祉の振興に力を注ぎ岡山市の基礎を築いた人物であると知り、そのご縁で締結の運びとなりました。これを契機として両市と両町内会の発展に必ず貢献できるものと確信しているところであり、との温かい言葉を賜りました。全国自治

会連合会副会長、鳥取市自治会連合会 池原範雄会長からは、藩主池田公の縁による岡山・鳥取両市の姉妹交流提携が姫路市との交流に広がり、その交流を今後一層深めていくことを、また、全国自治会連合会副会長、姫路市連合自治会 岩成孝会長からは、三市姉妹交流によりお互いに切磋琢磨して住みよいまちづくりに取り組んでまいりましょう、との言葉が。最後に会津若松市区長会 羽染健一会長から平成23年10月の友好交流提携調印以来、会津出身の偉人手代木勝任について目を開かせていただき、改めて見直しが行われ、資料発掘の必要性に迫られているところであり、今後は歴史と地域の特性について相互の理解を重ねて、未永く友好交流を深めたいと願っております。「冬来たりなば春遠からじ」4月には、鶴ヶ城の桜が満開になり市民の憩いの場になります、どうぞござって会津の地へお越しください。とのご案内により多くの来賓の皆様からのご挨拶を終わりました。

より大会宣言案が読み上げられ、満場一致の賛同により採択いたしました。

続いて第2部は、「半世紀の歩み」と題した兼松久和名誉会長による活動報告、第3部はアトラクションとして岡山学芸館高校吹奏楽部80名による演奏。中川先生の指揮による見事な演奏とダンスパフォーマンスは、さすが2年連続金賞受賞した実力は輝かしいものであると感じました。名門校の実力と会場全員心がひとつになり、鳴り止まない拍手と感動のすばらしいステージとなりました。

参加されました方々には、記念品と昼食弁当をお渡しし、今日までのご苦労の万分の一かの感謝を申し上げ、今後のご健勝とご活躍を心より祈念申し上げて閉会となりました。本当に皆様ありがとうございました。

(瀧本 孝)

岡山市連合町内会 創立50周年記念大会

第1部 大会式典

- 1 開会のことば
- 2 君が代斉唱
- 3 物故者黙祷
- 4 会長あいさつ
- 5 市長あいさつ
- 6 表彰式
- 7 大会記念品目録贈呈
- 8 来賓祝辞
- 9 大会宣言
- 10 閉式のことば

第2部 活動報告

演題：「半世紀の歩み」
岡山市連合町内会 名誉会長 兼松 久和

第3部 アトラクション

出演：岡山学芸館高等学校 吹奏楽部
閉会のことば

ハイブリッドならカローラ岡山！！



ボディカラー：シトラスオレンジマイカメタリック / ボディカラー：ディープアジストマイカメタリック / ボディカラー：ホワイトパールクリスタルシャイン (メーカーオプション) / ボディカラー：アディテッドブラックマイカ / ボディカラー：ダークブルーマイカ / ボディカラー：ホワイトパールクリスタルシャイン (メーカーオプション)

トヨタカローラ岡山

詳しくは ホームページで!!

各店の定休日は 毎週月曜日

トヨタカローラ岡山

検索

用曜日が祝日の場合は、当日が定休日となります。
(ゴールデンウィーク・夏季休暇・年末年始を除く)

第2部活動報告

「半世紀の歩み」と題して

岡山市連合町内会名誉会長 兼松久和氏により50年を振り返って、昭和38年結成時から昭和54年までを第1期、次の17年を第2期、その後現在までを第3期として、3期に分けて活動報告がありました。

(要旨)

昭和38年結成時は23学区であり、行政の下請け的な活動であったと思う。翌39年は東京オリンピック、新幹線開通等高度経済成長期でもあった。名称も岡山市連合町内会と改められ、44年には西大寺市との合併もあった。1974年国勢調査で人口が約50万に達し、この頃より交通の結節点という優位な岡山として各地との交流が盛んになったと思う。

第2期に入ってから、住民自治組織としての形も相当確立しており各町内会も法人組織として将来展望を持つようになった。

平成6年にうらじゃ踊りがスタートしたが、当時は出場

チームも少なく、賞金を出していたが、最近では出場チームを制限するまでに成長し、岡山の夏祭りの中心イベントとなった。平成8年岡山市が中核市となり、住民自治の中心である連合町内会の果たす役割が益々重要になってきた頃、平成11年岡山県自治会連合会を結成、現在まで会長を務める。13年からは全国自治会連合会会長に就き現在に至る。17年の「晴れの国おかやま国体」においては連合町内会として民泊を受け持ち大成功を収めたことは皆さんご承知のとおり。これらの活動は3期に入ってから数々の実績の一部である。岡山城築城400年記念の頃より温故知新の機運が高まってまいり、今日ではその効果が各地のゆかりの地との交流が花開いてきていると思う。会長就任後は、「広く会議を興し万機公論を決す」を信条とした運営を心がけている。また、若い

新たな人材育成のため、定年制導入を実施し、活力ある組織を作ってまいりたい。市民の方々に活動を理解していただくための広報活動として機関紙を平成11年「おかやま連町だより」として創刊、現在は「岡山市連合町内会会報」として年2回の発行に発展させ、21号を迎えることとなった。

永きに亘る功労者への表彰制度として、全国自治会連合会の働きかけにより、自治大臣感謝状から総務大臣表彰へ、また、自治会活動功労者への藍綬褒章受章の門戸が開かれ、平成20年春県内で初めて片山晋氏がお受けになった。岡山市においても、平成9年初めて町内会長に対し有功表彰が授与され、今日に至っている。当会においても、町内会長の配偶者等に対し、会長を陰で支える功績を讃える「れんげ賞」を創設した。

「あなたは私の苦痛を和らげる」というれんげの花言葉、♪やはり野に置け蓮華草♪日ごろのご労苦に感謝する賞である。

交流としては、韓国富川市

より活発な日本の自治活動を見学に来られた。また、中国国家行政学院50名の若いエリート集団の訪問もあり、すべての方が英語力上級、我々は岡山弁上級という資格で対応した。「皆さんはこれから13億の人民を背負っていくんですね」の質問に「すでに背負っています」と即答された。

最後になったが、我が岡山市ゆかりの地との姉妹交流、友好交流については、温故知新の観点から固い絆を後世に引き継ぐ友情と信頼の上にしつかりと進めてまいりたい。池田公の縁による鳥取市、姫路市との交流、手代木勝任の縁による会津若松市との交流、宇喜多秀家公の縁による鹿児島県垂水市松ヶ崎郷土史研究会との姉妹交流提携、岐阜県揖斐川町、東京都八丈町との友好交流提携の協議に向け、積極的に取り組んでまいりたい。

これからも複雑多岐に亘る住民自治組織の活性化のため精進してまいりますので指導とご支援をお願いしたい。

(瀧本 孝 要約)



JA岡山は

『ありがとう伝えて広がる協同の和』を合言葉に

次世代農業従事者はもとより、JA事業をご利用の方々へ

広く組合員加入を推進しています。



岡山市農業協同組合

〒700-8535 岡山市北区大供表町1番1号
TEL(086)225-3251 FAX(086)225-9878

第2部 活動報告

「岡山市連合町内会の歩み」

第1期 昭和38年～昭和54年

- 昭和38年 2月 岡山市連合町内会協議会結成(23学区)
- 昭和39年 2月 名称を「岡山市連合町内会」と改める
- 昭和44年 10月 岡山市連合町内会西大寺合併総会開催

第2期 昭和55年～平成8年



創立20周年記念大会



創立25周年記念大会



創立30周年記念大会

第3期 平成9年～現在

- 平成 9年 1月 岡山城築城400年関連事業に参画
- 平成11年 4月 岡山県自治会連合会結成、兼松久和氏が初代会長に就任
- 平成13年 10月 兼松久和氏が全国自治会連合会会長に就任
- 平成17年 9月 「晴れの国岡山国体・輝いて！おかやま大会」の開催に貢献
- 平成21年 4月 岡山市連合町内会正副会長、常任理事に定年制を導入
- 平成22年 1月 岡山県自治会連合会創立10周年記念大会を開催
- 平成22年～24年 御津、灘崎、瀬戸、建部地域が岡山市連合町内会に加入

平成11年3月



機関誌「連町だより」創刊

平成14年10月



全国自治会連合会岡山大会

平成15年1月



創立40周年記念大会

平成17年2月



鳥取市自治連合会と姉妹交流提携を調印

平成17年11月



全国自治会連合会創立20周年記念岡山大会

平成18年12月



姫路市連合自治会と姉妹交流提携を調印

平成19年2月



第1回岡山市町内会長等懇談会

平成20年4月



片山晋氏が自治功勞により藍綬褒章を受章(県内初)

平成20年8月



男女共同参画専門部会を設立

平成22年3月



韓国の住民自治組織を視察、富川市長を表敬訪問

平成22年7月



韓国富川市自治委員会が来岡、鹿田学区連合町内会と懇談

平成23年2月



れんげ賞を創設

平成23年7月



中国国家行政学院が来岡

平成23年7月



総務大臣表彰受賞者合同祝賀会

平成23年10月



会津若松市区長会と友好交流提携を調印

平成24年12月



鹿児島県垂水市松ヶ崎郷土史研究会と姉妹交流提携を調印

平成24年12月 岐阜県揖斐郡揖斐川町、東京都八丈町と友好交流に向け協議を進める

参加者のこえ



会場へ向かう参加者

【開催前インタビュー】

岡山市社会福祉協議会 会長 内田 通子様
 50周年おめでとうございます。今までの兼松会長の永年のお働きがあればこそ、このような会が開催されることと思っております。兼松名誉会長の講演、何を話されるのか楽しみにして参りました。

【終了後インタビュー】

岡山県自治会連合会副会長
 勝央町区長兼会長 治郎丸 勲様
 よかったです。準備に関わった皆さん、よ

く頑張られたと思います。兼松名誉会長の苦勞話などもっとお聞きできるかと期待していましたが、少し時間が短かった気がします。

全国自治会連合会副会長

姫路市連合自治会会長 岩成 孝様

大変素晴らしい会でした。帰って早速みんなに報告します。



開会を待つ参加者

【大会に参加して】

江西学区連合町内会は、平成24年2月から岡山市連合町内会の一員となりましたが、この大会に参加して改めて大きな組織の一員になったと実感しました。単位町内会としては小さくても、団結し大きな力になっていることに感銘を受けました。

一方で、組織が大きくなりすぎて各単位町内会の意見が疎かになるのではないかといった懸念もあります。

これらのことに留意しながら、今後も岡山市連合町内会がますます発展することに期待しています。

最後に演奏された高校生の若い力に比べられる未来をつくるために、今我々ができることを少しずつ、粘り強く活動していかなければならないと再認識しました。

江西学区 笹岡町内会 会長 岡崎 彰文



池上会長から表彰状を受領



高谷市長から表彰状を受領

記念大会に向けて各委員会は幾度も開催され忌憚のない、白熱した議論が重ねられた。ところが、終わってみればそれまでの事がまるで嘘のようである。参加者の多くから満足の声を聞く事ができた。さすがやる時はやるもんだ。岡山市連合町内会のリーダー諸氏と市職員の献身的な協力で見事な大輪の花を咲かせる事ができたのだ。

加茂学区連合町内会 会長 定廣 好和



池上会長から高谷市長へ目録贈呈

「川の流れのように」

岡山市連合町内会創立50周年記念大会に出席しました。連合町内会結成以来、会の発展に鋭意御努力いただいた諸先輩の皆様方に、深い敬意を抱くとともに、大会宣言で発表されたように「私たちは、温故知新の観点から、郷土の輝かしい歴史と伝統を子々孫々に伝承し、個性豊かな地域社会の形成・振興」に努

力しなければならぬと思いました。

記念大会第3部アトラクションにおいての、岡山学芸館高等学校吹奏楽部による名演奏「川の流れのように」を聞きながら、「ああ、川の流れのように、ゆるやかに、いくつもの時代を過ぎて、」という歌詞が、頭の中を静かに流れていきました。

終わりにりましたが、8期15年間、連合町内会の活動を献身的にご指導下さいました現名誉会長兼松久和様に心より感謝申し上げます。

高田地区連合町内会 会長 荒木 弘之



岡山学芸館高校吹奏楽部の演奏

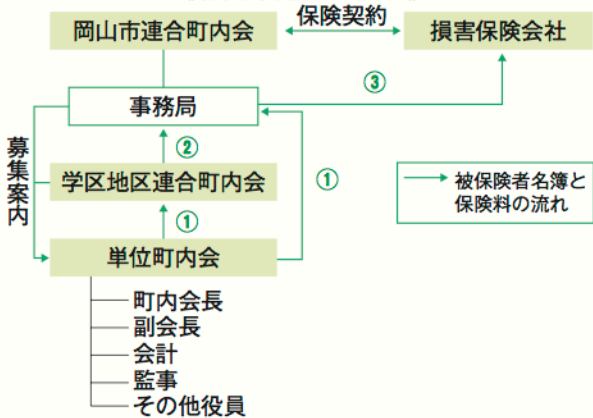
平成25年度『町内会活動傷害共済制度』の募集が始まっています。

岡山市連合町内会では、平成24年度から町内会活動の安全な運営を支えるため共済制度を導入しました。

この『町内会活動傷害共済制度』は、町内会活動中に事故に遭われた際のケガ等に対して保険金をお支払いする制度です。岡山市連合町内会に加入する学区・地区連合町内会に属する町内会役員等の皆様に加入いただけます。制度の詳細につきましては、パンフレット・チラシをご確認ください。

加入のお申し込みは、単位町内会で取りまとめのうえ、岡山市連合町内会へ提出していただくこととなります。なお、学区・地区連合町内会長を通じて提出していただくこともできます。

《加入申込みの流れ》



- ①被保険者（補償の対象となる方）を単位町内会で取りまとめいただき、学区地区連合町内会へ被保険者名簿と保険料をご提出いただくか、直接岡山市連合町内会事務局までご持参下さい。
- ②学区地区連合町内会は、各単位町内会から加入の届出があった場合は、加入者名簿と保険料をとりまとめ、事務局へ提出して下さい。
- ③毎月の加入手続締切日までに到着した被保険者名簿と保険料を岡山市連合町内会から損害保険会社へ提出・振込みを行います。

被表彰者名簿

平成24年度

岡山市長表彰

◆永年勤続町内会長

(20年以上在任、2名)

平成24年度

岡山市長感謝状

◆退任町内会長

(5年以上在任、59名)

記念大会市長感謝状

◆現職学区・地区

連合町内会長(96名)

◆40周年以降退任

学区・地区

連合町内会長(93名)

創立50周年記念会長表彰

◆永年勤続町内会長

(50年以上在任、2名)

(深 柢) 武内 昭久

(南方) 横山 五郎

◆永年勤続町内会長

(40年以上在任、7名)

(三 門) 岸本 戴男

(清 輝) 木村 一二

(旭 東) 紙名 一

(旭 東) 平賀 勉

(芳 明) 山 寛

(妹 尾) 田中 功孔

(妹 尾) 原田 潤作

◆永年勤続町内会長

(30年以上在任、15名)

(内山下) 小野 浩一

(内山下) 鈴木 多郎

(深 柢) 赤木 實男

(深 柢) 野上 耕平

(伊 島) 堀崎 利丸

(大 元) 林 隆博

(清 輝) 鳥山 克己

(御津南) 金光 照夫

(旭 東) 原 寿市

(平 井) 松永 博

(芥子山) 根川 恒

(西大寺) 宇野 博志

(芳 田) 吉森 旭

(芳 明) 北山 義孝

(妹 尾) 阪田 節夫

◆永年勤続町内会長

(20年以上在任、45名)

(内山下) 藤原 都清

(内山下) 赤松 忠幸

(内山下) 徳元 秀臣

(深 柢) 西崎 義教

(深 柢) 藤本 輝忠

(深 柢) 田中 茂人

(深 柢) 星野尾 進

(弘 西) 岡 恒夫

(御 野) 大和田 黎子

(伊 島) 高崎 潔

(津 島) 難波 康雄

(石 井) 矢根 亮二

(出 石) 難波 正也

(鹿 田) 上平 智一

(大 元) 岡崎 公平

(大 元) 福井 孝子

(大 元) 鷹取 貞一

(清 輝) 坂野 才蔵

(清 輝) 時國 巧

(清 輝) 三宅 雅則

(清 輝) 岡村 耕輔

(岡 南) 真砂 満

(御 南) 前田 晁

(旭 東) 渡邊 學

(旭 東) 本田 節夫

(操 明) 保住 弘昭

(富 山) 西山 金弥

(財 田) 三木 革夫

(財 田) 田淵 一志

(幡 多) 藤原 頼武

(可 知) 立川 恭司

(西大寺) 森本 享

(西大寺南) 向井 信章

(福 浜) 浜崎 真一

(平 福) 小堀 政美

(芳 泉) 近藤 正和

(芳 田) 角田 興一

(甲 浦) 西谷 萬二

(妹 尾) 内田 栄二

(妹 尾) 清水 観隆

(妹 尾) 樋口 正信

(箕 島) 長原 富喜夫

(福 田) 河内 操

(第 藤田) 遠藤 太郎

◆永年勤続町内会長

(10年以上在任、185名)

(内山下) 矢吹 英紀

(内山下) 中川 幸次

(内山下) 松浦 満

(内山下) 光岡 洋

(内山下) 大開 博之

(内山下) 佐藤 公一

(内山下) 田邊 稔

(深 柢) 森 正國

(深 柢) 高塚 富三郎

(深 柢) 久保 健一

(弘 西) 松田 紘一郎

(弘 西) 牧 栄三郎

(弘 西) 古南 禎三

(弘 西) 石尾 博

(弘 西) 西垣 一利

(南 方) 笠 満雄

(南 方) 杉山 勝美

(御 野) 中山 信夫

(御 野) 武本 芳政

(牧 石) 廣田 省吾

(牧 石) 藤井 郷士

(牧 石) 田尻 祐二

(伊 島) 村岡 鹿次

(伊 島) 村松 幹夫

(伊 島) 高原 久幸

(伊 島) 飴野 収八

(伊 島) 村松 幹夫

(伊 島) 高松 靖雄

(津 島) 上林 道典

(津 島) 赤木 忠志

(石 井) 藤田 一男

(石 井) 福家 敏行

(石 井) 由良 文典

(大 野) 福田 修

(大 野) 安田 實

(三 門) 岸本 秀雄

(三 門) 山崎 信和

(三 門) 島田 久

(出 石) 木村 七郎

(出 石) 安井友四郎

(出 石) 守屋 博司

(出 石) 梶川 司郎

(出 石) 水野 浩

(出 石) 花田 洋幸

(鹿 田) 那須 基男

(鹿 田) 小門 登志子

(鹿 田) 福田 啓一

(鹿 田) 島村 博

(鹿 田) 而村 喜吉

(鹿 田) 伊丹 邦芳

(鹿 田) 石原 章道

(大 元) 内田 宏哉

(大 元) 近田 善章

(大 元) 上田 井保夫

(大 元) 石川 正義

(大 元) 相賀 達郎

(大 元) 国安 和彦

(清 輝) 佐藤 健次

(清 輝) 藤野 俊一

(清 輝) 奈良 木茂正

(清 輝) 土肥 武

(清 輝) 青木 幸一

(清 輝) 浅沼 和夫

(清 輝) 石田 政勝

(清 輝) 内山 久暉

(清 輝) 柴野 高志

(清 輝) 福島 啓三

(岡 南) 塩田 猪津男

(岡 南) 増川 勝

(岡 南) 清水 康雄

(岡 南) 田畑 賢司

(西 一) 磯谷 勝行

(西 一) 大森 稔

(西 一) 藤沢 和弥

(西 一) 黒住 卓弘

(西 一) 高原 勲

(御 南) 藤原 繁利

(中 山) 黒住 小弥太

(馬屋下) 吉仲 章

(平 津) 児子 信義

(野 谷) 則安 基直

(横 井) 石原 正男

(横 井) 光森 正豪

(横 井) 重田 俊之

(横 井) 北村 博

(馬屋上) 遠藤 剛

(吉 備) 森谷 誠一

(足 守) 長門 修二

(足 守) 宇野 巧

(高 田) 荒木 弘之

(福 谷) 千原 道雄

(御 津) 二宮 万太郎

(御 津) 中原 寿

(御 津) 木村 良男

(御 津南) 宗定 常男

(建 部) 古谷 伸市

(建 部) 河本 治郎

(福 渡) 大橋 常男

(旭 東) 細川 信一

(旭 東) 佐藤 達夫

(平 井) 前田 俊輔

(三 勲) 秋山 博信

(三 勲) 成田 昌士

(三 勲) 三宅 宏忠

(宇 野) 赤澤 治郎

(宇 野) 丸山 惣一

(宇 野) 安井 誠

(宇 野) 近藤 修

(操 南) 片山 正志

(操 南) 岡本 繁

(操 南) 信定 報三

(操 明) 森金 八千代

(操 明) 大森 富雄

(操 明) 大森 富雄

(旭操) 佐藤 功
 (旭操) 内藤 淳美
 (富山) 黒田 智昭
 (富山) 笠原 一郎
 (竜之口) 藤堂 晃正
 (竜之口) 村田 智美
 (幡多) 長汐 良熊
 (旭竜) 瀧本 孝
 (旭竜) 奥津 侃
 (高島) 枝松 誠一
 (高島) 藤原 浩
 (古都) 遠藤 旭
 (古都) 東 博仁
 (可知) 川西 祝雄
 (可知) 岡崎 暁
 (可知) 吉本 行夫
 (芥子山) 池畑 一男
 (芥子山) 丸井 良保
 (芥子山) 今田 丈夫
 (芥子山) 田中 輝雄
 (西大寺) 松本 安太
 (西大寺) 三宅 修一
 (西大寺) 木畑 二朗
 (西大寺) 寺坂 忠
 (西大寺) 秋元 章志
 (西大寺) 高津 利明
 (西大寺南) 楠本 一郎
 (豊) 松井 義孝
 (政田) 太田 皓義
 (開成) 徳山 武士
 (太伯) 岡島 伸行
 (幸島) 金田 雄一
 (幸島) 岡崎 忍
 (幸島) 近藤志津雄

(朝日) 岡本 光男
 (朝日) 安部 壽之
 (城東台) 吉田 勝則
 (福浜) 藤原 明夫
 (福浜) 馬場 武彦
 (平福) 秋房 哲夫
 (福島) 鈴木 廣道
 (福島) 深井 忠夫
 (福島) 長江 慧
 (福島) 岸田 勝彦
 (南輝) 石井 聖
 (浦安) 永見 勝
 (芳田) 高木 悦子
 (芳明) 安井 哲
 (芳明) 伏見 公誠
 (甲浦) 八谷 徹
 (甲浦) 道広 篤士
 (妹尾) 原田喜一郎
 (妹尾) 光吉秀太郎
 (妹尾) 小野 博人
 (箕島) 太田 雅敏
 (箕島) 黒住 實
 (福田) 杉本 和明
 (福田) 佐藤 守
 (福田) 平松 幹太
 (興除) 池田 太郎
 (興除) 出宮 實
 (興除) 三宅 昇
 (興除) 茅原 彰
 (第二藤田) 川口 隆志
 (第二藤田) 芝野 浩和
 (第二藤田) 逢坂 澄夫
 (彦崎) 橋本 進
 (彦崎) 今中 慶一

◆優良町内会 (52町内会)

(深砥) 田町会町内会 岡田鐵太郎
 (弘西) 広瀬町東町内会 長江志満子
 (南方) 岩田町内会 遠藤 孝一
 (御野) 三野町内会 小合 望之
 (牧石) 中原町内会 内田 敬治
 (伊島) 津倉町町内会 西尾 晃
 (大野) 北長瀬本町町内会 桑田 徹也
 (三門) 下伊福西町町内会 土井内省三
 (出石) 桑田町二丁目町内会 原田 徹美
 (鹿田) 東古松一丁目町内会 高杉 知男
 (大元) 新野田町内会 岡崎 公平
 (清輝) 清輝橋二丁目町内会 青木 幸一
 (西) 今八丁目町内会 藤澤 義明
 (中山) 尾上町内会 佐野 郷志
 (平津) 中樞津町内会 久世 英一
 (野谷) 東菅野町内会 金光 英詮
 (庄内) 平山町内会 荒木 三朗
 (加茂) 中村町内会 三垣 駿策
 (鯉山) 向畑町内会 柴田 健二
 (高田) 白石町内会 山根 正
 (福谷) 上高田町内会 楠本 詔一
 (福渡) 真星町内会 難波 信隆
 (福渡) 福渡上区町内会 大橋 常男
 (三敷) 門田屋敷中央町町内会 成田 昌士
 (宇野) 原尾島原町内会 服部 和博
 (操南) 入榊町内会 岡本 繁
 (富山) 福泊町内会 笠原 一郎
 (竜之口) 土田町内会 井上 修
 (幡多) 高屋町内会 長汐 良熊
 (旭竜) 中島町内会 瀧本 孝
 (高島) 高島東町町内会 藤原 浩

(西大寺) 中野南町内会 高嶋 基
 (雄神) 北山町内会 塩見 正人
 (豊) 五明町内会 岡崎 好幸
 (政田) 浜之内町内会 渡邊 光章
 (太伯) 東浦町内会 奥山 桂二
 (朝日) 犬島町内会 安部 壽之
 (千種) 弓削町内会 伊永 高明
 (福島) 築港元町町内会 長江 慧
 (南輝) あけほの町町内会 三好金一郎
 (芳泉) 泉田町内会 近藤 正和
 (芳明) 西市野田町内会 河野 実
 (甲浦) 飽浦町内会 住田 征朗
 (小串) 阿津町内会 井上 敬一
 (妹尾) 希望ヶ丘町内会 樋口 正信
 (箕島) 乗越町内会 黒住 實
 (興除) 中畦東部町内会 出宮 實
 (曾根) 曾根西中町内会 谷 武雄
 (東畦) 岡山市東畦第二町内会 岡 幹夫
 (第三藤田) 錦六区岡地区町内会 佐藤 昌勝
 (灘崎) 川張町内会 岡 忠義
 (彦崎) 彦崎町内会 若松 勲

◆会長感謝状贈呈者

◎協賛企業代表社 (8社)
 社会福祉法人岡山市社会福祉協議会
 木下興産株式会社
 木下サーカス株式会社
 木下ブラザーズ株式会社
 株式会社クラレ岡山事業所
 株式会社さくら祭典
 DOWAエレクトロニクス岡山グループ
 両備グループ

全国自治会連合会会長表彰を

授与されて

御野学区連合町内会 会長 大和田黎子



開会あいさつをする兼松久和全国自治会連合会会長

平成24年11月2日に平成24年度全国自治会連合会兵庫県姫路大会において、光栄にも、全国自治会連合会会長表彰をいただきました。

私がこれまで地元町内会で24年間、学区連合町内会長を7年間、その職責を果たすことができました。とは、ひとえに地元町内会や学区連合町内会及び各種団体の皆様、そして岡山市連合町内会や関係各機関の皆様のご指導ご鞭撻のお蔭様と心より感謝申し上げます。

地縁で結ばれ住民の助け合い組織は昔から自らの生活の安全安心確保のためにありましたが、国家成立後は国家体制の末端組織を担い、特に町内会の名前は20世紀初頭の日中戦争時から大政翼賛会下部組織として結成していった経緯があります。そのために敗戦後はポツダム政令で町内会結成は禁止されました。しかし5年後のサンフランシスコ講和条約で復活しました。

新しい時代の町内会は民主主義の精神に基づき、本来の姿、自らの地域の安全安心を確保するための自治組織になりました。その当時の住民は貧しかったけれども、家庭の絆、地域の絆も強く、夢と希望を抱いて、子どもは懸命に勉強し、大人は懸命に働きました。

そして、日本はみごとに高度経済復興を果たしました。科学技術は日進月歩に進化し、IT時代になり、人々はおつて経験したことのない便利な夢のような生活が実現できるとなりましたが、一方で、多様化した社会には新しい問題が発生しています。それらの解決には行政対策プランを示して、各家庭で自助努力すること、町内会等地域社会が共助ですること、そして行政が受け持つ公助を明確化させて、協働で明るい社会づくりを推進する方式を取っています。したがって、町内会も明るい社会形成の一翼を担う重要な役割を果たしていると言えます。



受賞者 大和田黎子氏(左から2番目)、渡邊 學氏(右から2番目)

福井市を訪ねて

(平成24年11月13日～14日)

加茂学区連合町内会 会長 定廣 好和

平成24年度岡山市連合町内会視察研修行事は会員47名の参加による福井市訪問、福井市自治会連合会との交流を深めることであった。

折からの低気圧通過により2日間の天候が危ぶまれる中、岡山市菅南駐車場に午前

6時30分集合、7時過ぎに出発、敦賀市内で昼食後、午後2時研修会場である福井市保健センターに到着、町井廣会長ほか執行部役員、事務局の皆様さんに迎えられ、双方挨拶の後、概要説明や質疑応答・意見交換等が行われた。

の最小は1世帯から存在し、自治会長の身分は非常勤行政嘱託者となっている。従って福井市の自治会長に対する業務報酬は世帯割+均等割から算出され、かなり手厚く遇されている実態があった。また、3年で見直しをすることに



熱心に説明する参加者

越前がに、おろし蕎麦、そして特別史跡・特別名勝・重要文化財と国の三重指定を受けている一乗谷朝倉氏遺跡等で有名な北陸の小京都福井市は、岡山市と比べ人口で38%、世帯数で32%、面積で68%の規模であり、自治組織の加入率は4ポイント程低い80%弱であった。特に大きな違いを挙げると、住民自治組織

なっており、おろし蕎麦、そして特別史跡・特別名勝・重要文化財と国の三重指定を受けている一乗谷朝倉氏遺跡等で有名な北陸の小京都福井市は、岡山市と比べ人口で38%、世帯数で32%、面積で68%の規模であり、自治組織の加入率は4ポイント程低い80%弱であった。特に大きな違いを挙げると、住民自治組織

配布と研修が行われており、更に、地区事業者との協力体制構築を進め、具体的に協定締結を実現させており、この点大いに参考にすべき所であると感じた。また、マンシヨ

ン住民の自治会加入促進に妙案が無いアドバイスを求められるなど双方奇譚のない活発な意見交換が行われ、時間の経過を忘れる交流となった。現在各連合町内会も取上

げている「あんしんカプセル」配布を福井側は平成24年から始めたこと、要援護者支援台帳については自己申告制にしているなど、福祉の取組みについて一端を聞くことが出来た。

学区・地区住民の負託を受けて役割を担う者としては、他府県の住民自治がどの様に

履行されているのか見聞を広める上でまたとない機会であり、年に一度の岡山市連合町内会のこの「視察研修」行事を我々は有意義に活用したいものである。

尚、発表された日之出地区自治会長であり福井市自治会連合会常任理事をされている古宮義信氏が里庄出身であり、同じ様な立場で活躍されている姿を拝見し、一層親近感を覚えた福井市における視察研修であった。

2日間共に生憎の空模様であったが、幸いにして一人の体調不良者も出さず、参加者相互の親睦も以前にも増して深まり、一行全員無事帰岡した往復約1000kmの行程であった。

しゃぶしゃぶバイキング

しゃぶ葉

SYABU-YO

岡山県岡山市北区中山下1-8-45
NTTクレド岡山ビル20F Tel.086-803-3075

テーブルでゆったりと楽しむ
しゃぶしゃぶオーダーバイキングのお店。プラス500円で
楽しめる「すし食べ放題」
(ディナー限定)も人気です。

しゃぶしゃぶ
オーダーバイキング

(ランチタイム) ¥1,600～
(ディナータイム) ¥2,000～

【営業時間】
ランチタイム 11:00～16:00
ディナータイム 17:30～23:00(月～土曜)
日曜・祝日は22:00まで

CRED OKAYAMA

SPORTS ENTERTAINMENT

ROUND1 STADIUM

BOWLING AMUSEMENT DARTS KARAOKE SPO-CHA

国道2号沿い妹尾西交差点を東へ約900m

無料駐車場台数520台
岡山県岡山市南区妹尾3413-1
岡山妹尾店 TEL 086-282-8851
http://www.round1.co.jp/

会津若松から 台風で断念した八丈島渡航

ゆかりの地との交流及び郷土史研究会
委員長 池上 正和

岡山市連合町内会の専門委員会である「ゆかりの地との交流及び郷土史研究会」は、平成24年度事業計画に基づき、温故知新の観点から、新しいまちづくりに寄与するため、郷土とゆかりのある地との姉妹交流及び友好交流を進めてきた。

今年度の主要事業は、元会津藩士手代木勝任岡山区長の縁により昨年度友好交流提携調印を行った会津若松市区長会との交流会及び宇喜多秀家配流・終焉の地八丈島との交流提携への推進である。さらに、秀家公潜居の地、鹿児島県垂水市牛根籠の郷土史研究会との姉妹交流も日程に上がっている。

会津若松市区長会 との交流会

行委員会役員等との交流のため、当地を訪問すべく離岡した。先ず東京都板橋区東光寺にある秀家供養塔を訪ね慰霊に手向ける。



室井照平市長を交えての懇親会

岡常任相談役、岡本事務局長、次長、私の一行4名は、会津若松市区長会、八丈島観光振興実

翌16日・17日は会津若松市区長会を訪問。平成23年10月14日友好交流提携調印後一年が経過し、それぞれの組織の新しい動きについて情報交換を行う。

今年のNHKの大河ドラマの主人公新島八重が、夫襄の死後、養女に迎える初子は、手代木勝任の二女仲枝が嫁いだ米沢藩の名家甘糟鷲郎との間の子であり、勝任死後も戊辰の盟友米沢藩と会津藩そして手代木家との強い絆を彷彿させる。大河ドラマの観光・経済への相乗効果の期待は大きく、また歴史的資源も豊富である。町の至るところで「八重の桜」銘菓やグッズが目立っている。

岡山市連合町内会からは、創立50周年記念大会への臨席を要請。大橋顧問、羽染会長ほか役員への参加の申し出があり、ありがたうお受けした。交流会の後、室井市長を交え懇親会を催していただき、更なる友好交流を約束して、翌日会津を後にした。

台風拒絶された 八丈島渡航

17日深夜東京竹芝桟橋から海路八丈島へ渡航の予定であったが、台風22号の八丈島通過と21号の接近が重なり、海路での渡航は断念。予定を変更して翌日の空路に切り替えるが、フライトの確約が不明であり、空路も断念せざるを得なくなった。

八丈島へ渡ることは叶わなかったが、引き返すことの許されない秀家一行は、風待ちしながら数ヶ月かかって渡海したのである。八丈島との交流計画は今後兼松名誉会長に一任することとした。

東京都八丈島との 友好交流について

岡山市連合町内会 名誉会長 兼 松久和

平成24年11月29日空路、

くりが推進できる。

宇喜多秀家終焉の地八丈島を訪問、岡山市連合町内会重点事業の一環である「ゆかりの地との友好交流提携」に向けて八丈島観光振興実行委員会（構成、自治会・行政・議員及び民間企業・団体等、会長、三井幾雄八丈島空港ターミナルビル（株）常務取締役）役員と大賀郷の郷土料理店において核心にふれた意見を交わし論点整理の結果、次のとおり共通の認識を得た。

相互訪問や情報交換により観光振興や経済波及効果が期待できる。

八丈町役場に山下町長を表敬訪問し協力要請、快諾。

なお爾後の友好交流提携調印に向けての取組みについては当会は、岡本純一事務局次長が担当することとする。

宇喜多秀家ゆかりの地である両市（町）を代表して八丈島観光振興実行委員会と岡山市連合町内会が、友好交流提携を締結することにより、夫々の輝かしい歴史と伝統に培われた郷土史を顕彰し子々孫々に伝承することにより温故知新の観点から個性豊かな地域づく

3回目の訪問であったが、今回は概ね、目的が達成され気分爽快である。

夕刻、亜熱帯特有の温暖な自然と漂流漂着の文化が醸し出す八丈の人々の「ぬくもり」を感じながら、全日空830便にて瓢箪島を後にした。

（注）その後の経過では平成24年度内に八丈島から来岡し友好交流提携調印式の予定

鹿兒島県垂水市松ヶ崎

郷土史研究会と姉妹交流提携

常任相談役・理事 岡 恒夫



調印後の記念撮影

本年度事業計

画「姉妹交流提携の促進と郷土史の顕彰」に基づき温故知新の観点から、岡山

平野家は山腹にあった本宅（上屋敷）を提供し、自らは下屋敷に移り現在もその地に居住している。

発展の礎を築いた戦国の貴公子宇喜多秀家公の縁により、松ヶ崎郷土史研究会と姉妹交流提携を結ぶこととなった。

秀家公は平野家に匿われていた2年3ヶ月の間、約3キロ離れた居世神社に日参し、口離れした読み物に耽っていたという。

秀家公は、岡山に生まれ豊臣五大老の一人で大將を務めたが戦に敗れ、伊吹山中に逃れたのち、慶長6

島津と徳川の間で和解が成立し、島津・前田両家の助命嘆願が叶い、慶長8年（1603）駿河久能山に幽閉された後、慶長11年（1606）子秀高・秀継とともに「鳥も通わぬ八丈島」へ流罪となり明暦元年（1655）83歳で没した。

関ヶ原の戦いにおいて西軍副吹山中に逃れたのち、慶長6

平野家の祖は平氏であり、文治元年（1185）壇ノ浦の合戦に敗れ牛根の地に潜居士着、地理的に恵まれた海を舞台に活躍し荒稼ぎ、莫大な

年（1601）島津家を頼って薩摩へ落ち延びた。

財をなし広大な土地を領有したものと推察される。今なお「平野水系・平野川」「平野橋」「平野原（ひらのばい）」などの呼称が残る地きつての名門で36代当主平野利孝氏はご健在であります。さて、当日は早速平野家を訪問し、利孝氏と懇談した後、

平野家に匿させ監視・警護を着した。

また、桜島の爆発・降灰など厳しい環境に耐えておられるからか、皆さん優しく親切で温かい心遣いに触れさせて頂き、良き友に恵まれたことに感動し一路快適な九州新幹線の旅を終えました。

12月13日岡山市連合町内会 兼松久和名誉会長、「ゆかりの地との交流及び郷土史研究会」池上正和会長一行3名は、桜島の噴煙を横目に眺めながら垂水市松ヶ崎地区に着した。



潜居跡での霜月祭

御南学区連合町内会概要

御南学区連合町内会
会長 和氣 俊信

御南学区連合町内会は、学区の中央を笹ヶ瀬川が流れ、水豊かな農村地帯でしたが、旧今小学校と旧白石小学校の合併により西小学校が生まれ、笹ヶ瀬川の西側にある旧白石小学校区の町内の児童達は、家屋も未だ少なく長閑な田園風景の中を御南中学校歩道橋と久米歩道橋を歩いて遠い道を登校していました。

其の後は区画整理、道路の整備等により、急激な人口増加が始まり平成6年に西小学校の生徒の増加が著しく、御南小学校が分離新設され御南学区連合町内会が発足いたしました。

単位町内会は笹ヶ瀬川東に北から西長瀬、田中、田中野田、西に久米、今保連合町内会（今保東町、今保西、今保中、今保新保、岡山鉄工センター共同住宅、雇用促進事業団今保宿舍、今保南）各町内会で成り立っています。

此処で2つばかりの、御南学区の言い伝え、昔話を紹介しましょう。

①中世慶長年間に富山氏と松田氏と宇喜多氏が戦い、其の戦いは西長瀬、現在の御南学区までに及び、其の死者を葬ったと言われる塚跡が所々に戦後迄は残っていました。

（富山城は慶長6年廃城）

②旧白石村の久米の氏神、八幡宮の建設（鎌倉時代）の時に村の世話人が相談をしましたが、なかなか決まらなかったに、海から一匹の大蟹があがってきて、浜辺を大きく方形に歩いて海に帰ったので歩いた跡に村役が社殿を建て祭り、今でも俗称「蟹八幡宮」と親しく呼ばれ、秋祭りでは賑わっています。

さて、現在では笹ヶ瀬川東部は区画整理が完了し、西部は御南小学校が誘致されると、住宅化が進み、人口も増加の一途を辿り、御南小学校の児童も増えて市内有数のマンモス校となり、岸校長をはじめ、先生方は一丸となり、児童の指導と増加に対する対策に精一杯の日々が続いています。

（資料は岡山市史参考）



のどかな御南学区の笹ヶ瀬川

コンパクトに内容いっぱいの文化祭

福谷地区連合町内会
会長 穠山 國衛

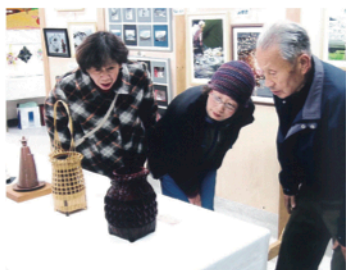
当地区、平成23年春までは福谷学区でしたが、明治以来存続の福谷小学校が児童数の減少により、高田・大井小と統合し蛍明小学校（高田小を暫定校舎）として生まれ変わり地区連合町内会となりました。

過疎化が進んでいる地域にとつて、地域行事の拠点であった学校が廃校となり淋しさが拭い去れません。地域のすべての行事は、町内会を中心に各種団体で構成する福谷地区コミュニティ協議会で実施しており、大きな行事は、夏の花火の里「ファンタジック福谷」冬の「文化祭」の開催です。

文化祭は、以前から小学校の学習発表会に併せて体育館で開催しておりましたが、廃校となった現在では地域単独の行事として実施しています。会場についても廃校の施設では不十分な点が多くコミュニティハウスを会場にコンパクトな文化祭の開催にしました。

12月9日（日曜日）午前10時から開催、ハウス全室を使用し作品展示・健康コーナー・喫茶コーナー・軽食コーナー・屋外に餅つき・焼そばコーナー等を設けました。玄

関正面廊下から会議室にかけて様々の作品展示。蛍明小へ通学の児童からの作品30数点・住民有志の作品約200点で会場いっぱい展示となりました。和室の健康コーナーは愛育委員が担当し、地元中山医院から院長・看護師さんも掛け付け来場者の健康相談・血圧測定等して頂きました。隣りの和室では、男性料理講座による喫茶・婦人会による軽食コーナーが設けられ大繁盛でした。屋外のテナントでは、午前午後2回餅をつき来場者へ無料で食べて頂きました。一方のテントではリフレッシュ福谷のメンバーによる焼そばの販売が大好評で瞬く間に売り切れました。当日は、時々小雪もばらつく大変寒い風の強い日でしたが総勢400名程度の来場者があり、関係者来場者共々満足感を味わった充実した1日でした。



作品に見入る来場者

地域住民と連携強化で街づくり

旭操学区連合町内会
会長 徳田 忠顕

旭操学区は、操山の南に位置し、約330年前池田忠永により児島湾を潮留めしてできた干拓地として歴史が始まり、昭和27年岡山市編入、約40年前から住宅が急増し、昭和54年に富山学区から分離してできた住宅地と緑豊かな田園がマッチした学区です。

学区創立34年を経過した現在は、児童の減少、高齢者の増加、まさに少子高齢化が進み、学区として子どもから高齢者まで「健康で、楽しく、より安心して生活できる街づくり」を目指しています。学区の歴史への認識を深め、次世代に伝えると共に、住民相互のふれあいと交流を図り、学区の活性化を進めるため、町内会、各種団体は、自主的

包括的な住民自治組織として、常に地域社会における住民生活の向上という目的で地域住民と連携強化を図り活動を実施しているところです。

地域活性化の一環として学区民総参加により毎年「サマーフェスタ旭操」「学区青空市」を実施、特に学区30周年の際には、昔ながらの方法



大勢でにぎわうサマーフェスタ旭操

で田植えから稲刈りまで米作りの体験を実施しました。児童からお年寄りまで延べ約千名の参加により、農業の苦労、収穫の喜び、食の大切さを実感し、学区民の交流の輪を広げると共に子ども達の健全育成に寄与できました。

子どもは未来の宝、高齢者はこれまで学区を支えた功労者、人と人のふれあいを大切に思いやりある人づくりで、安心・安全の街づくりを進め近隣学区との連携強化に努め旭操学区に住んで良かったと言える学区にしたいと考えています。

西大寺南学区地域安全パトロール隊

西大寺南学区連合町内会
会長 楠本 一郎

平成15年11月17日、犯罪の未然防止などを図る自主防犯組織、西大寺南学区地域安全パトロール隊を設立しました。現在、隊員は95人でパトロールに取り組んでおります。

西大寺南学区は4町内会から成り、各町内・2人1組のパトロール隊員で、町内をパトロールや1人暮らしのお年寄り宅への訪問等を柱に、住みよい町づくりを進めています。

また学童の下校時間に合わせ、隊員は幹線道路、県道中野九幡線の側道に出て学童を迎えます。側道も北から南へ金岡上、中、下、エスト岡山町内会で2人1組となつてパトロールに取り組んでおります。

昨年来、学区に3組のウォーキングに取り組む方々があり、パトロール隊のベストを着用して歩いてもらっております。年末の12月30日には、消防団が防火夜回りを実施されており、これにパトロール隊、小学生、学校長、父母会、青年団も参加。岡山東警察署よりは、パトロール



年末の防火夜回り



カーの応援参加が有り、学区内を一周しています。今後も防犯活動について多くの方と連携を取りながら、進めていく事がより必要な事だと思っております。

にぎやかな藤田ふれあい祭

藤田みどり団地町内会
会長 芝野 浩和

毎年12月の第1日曜日に、J A岡山藤田支所の駐車場で、藤田ふれあい祭りを実施しています。来場者数は年々増え、昨年12月には約6000人も市民でにぎわいました。

お祭りは、藤田の3連合町内会と各種ボランティア団体が集まって作った藤田地区地域振興推進協議会が、岡山市区づくり推進事業の助成を得て運営しています。場所は、藤田の中心地にあるJ A岡山藤田支所の駐車場をイベント広場として、周りに29張のテントを配置し、J A店舗の1階入り口と2階の大会議場をお借りして、机やパネルを並べて展示などを行っています。

会場中央では、朝9時からセレモニーを行い、中学生が司会や開会宣言、テープカットを行いました。続いて中学校の吹奏楽や小学校の金管バンド、太鼓演奏、ロックソーラン踊りや、さらに、干拓にちなんだ藤田伝三郎太鼓を保存会が演奏しました。



中学生による開会宣言

また、中学校で祭りのボランティアを募集したところ、たくさんの方の応募があり約40人がふれあい祭りを手伝うことになりました。担当を割り振り、福祉の店やPTAなどのテントの手伝いをし、社会勉強をしました。

イベントの最後にビンゴゲームともち投げを行い、最後まで盛況に終わることができました。今後も藤田地区の地域振興として、お祭りを続けていきたいと考えています。

年代を超えて結んだ絆

～浦安学区敬老会の記録

浦安学区連合町内会
副会長 池上 重毅

平成24年11月4日、私たちは60回のメモリアルとなる『浦安学区敬老会』を開催しました。

小学校体育館を会場に学区77歳以上の高齢者中166名の方をお迎えし、学区4団体が協力して一大行事を完結させました。

記念式典では主催者挨拶で永見連合町内会長が、人生大先輩の功労を労った後、来賓の方々からご祝辞を、浦安小学校長先生からはピアノ独奏の華が添えられました。

お待ちかねの演芸の部では、今年通算7回目の出演となる浦安小金管バンド部55名が、フロアー一杯に配置された楽器を上手に操り、ボーイソプラノの校歌を披露するなど、落ち付いた演奏で客席を魅了、盛大な拍手を受けました。

次は敬老会初登場、浦安幼稚園園児99名がそろいの衣装に身をかため、はりきりモードで舞台上とフロアーに分かれて勢揃い。

園歌や元気つき体操を見せた後客席へ、園児と敬老者1対1又は1対2のカップルになり「手作りペンダント贈呈」「ジャンケンポン」「肩叩き」などのふれあいとスキンシップ



園児 優しさのプレゼント

プをくり広げました。

このチビツ子軍団が年の差を超えて深めた優しさの交流に、会場は涙まじりの大喝采でした。

続いて登場の壮年女子、流派の異なる仲間が大正ロマンハープ隊を編成、大正琴を情緒豊かに演奏し、終いの曲では、敬老者や会場スタッフ全員が参加して、童謡『ふるさと』を大合唱・大合奏しました。

心づくしの昼食のあとは舞台転換して遠来の備中神楽矢掛社中の出演、お馴染の演題を圧縮してプロの技90分の熱演を会場皆で堪能。

節目の年の敬老会、4時間半に亘るおもてなしタイムは、演ずる人、観る人、世話する人夫々の気持ちが一つに通い合う、温かい浦安の敬老会となりました。

歴史と文化があふれる町 「瀬戸町」

千種学区連合町内会
副会長 伊永 高明

岡山市瀬戸町は、歴史的な財産が多く残っている千種学区と、新興住宅やアパートが立ち並び、大学や高校、中学といった学校が多く存在する江西学区に分かれています。この古くて新しい瀬戸町にある「三谷金剛童子」と「宗堂の桜」を紹介したいと思います。

《三谷金剛童子》

三谷公園内にある金剛童子は、鉄道が無かった時代の交通手段として活躍していた、古井川を行き来する高瀬舟の安全を祈る神様としてこの地に祀られました。

境内には「見ざる、聞かざる、言わざる」の三猿の像などが祀られており、現在は、病気の神様、子供の守り神として多くの人に信仰されています。

また、公園内に植えられているもみじは、秋になると赤く色づき、公園を訪れた人を楽しませてくれます。

《宗堂の桜》

宗堂にある2本の桜の木



三谷金剛童子にある「見ざる、聞かざる、言わざる」の石像

が、昭和31年に宗堂の桜として岡山県の天然記念物に指定されました。

この宗堂の桜は、特殊な八重桜で花弁は約60枚あり、内側の花弁約20枚が内側に反転屈曲して開かず二重の弁になっているのが特徴です。

花の色は淡紅色で芽も赤い色をしており、花は、八重桜のように葉が出てから咲き、4月18日前後が見頃です。

豪華で神秘的な宗堂の桜には、いくつかの伝説がありますが、花を觀賞しながら古い歴史を語るのも面白いかもしれません。

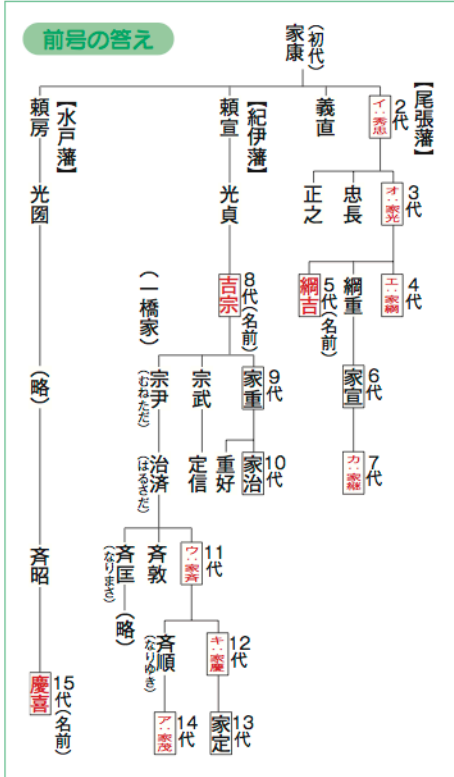
クイズ みんな知ってる岡山弁

今回のクイズ

岡山弁

- | | | |
|----------|---|-----------|
| ①てにあわんで | A | お気楽だねえ |
| ②けなりーのー | B | 気さくだ |
| ③かせーのられー | C | 調子に乗っているぞ |
| ④すけてーてー | D | 載せておいて |
| ⑤いんどかれー | E | 油断できないぞ |
| ⑥ほたようるで | F | 許してあげよう |
| ⑦おせばーじゃ | G | 帰っておきなさい |
| ⑧とんさくじゃ | H | 大人ばかりだ |
| ⑨あんきななー | I | うらやましいなあ |
| ⑩これーたぎよ | J | 傘にお入りなさい |

岡山弁とその意味を結んでみましょう。使い慣れた岡山弁があるでしょうか??? 組み合わせをつくってはがきに書いてお送りください。(例：1とA、9とB)



正解者の中から抽選で10名の方に粗品を進呈します。〒住所・氏名を記入の上、下記までお送りください。

〈送付先〉〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1-1 岡山市連合町内会 会報編集委員会

〈締切〉平成25年4月30日必着 〈発表〉発送をもって代えさせていただきます。

岡山市連合町内会の動き

◎理事会

- ・第5回（12月18日）
- ・姉妹交流事業について 他
- ・第6回（3月7日）
- ・平成25年度町内会活動傷害
- ・共済制度について 他

◎常任理事会

- ・第5回（12月18日）
- ・姉妹交流事業について 他
- ・第6回（3月7日）
- ・平成25年度町内会活動傷害
- ・共済制度について 他

◎会計監査会議

- （10月22日）（1月23日）

◎専門委員会

- ・会報第21号編集委員会
- （11月6日）（1月24日）
- （2月15日）（2月26日）
- （3月6日）

・共済制度運営委員会

- （12月21日）（2月12日）
- （3月5日）

・ICT推進専門委員会

- （12月19日）（3月1日）

◎創立50周年記念事業実行委員会

- ・正副委員長等会議
- （1月16日）

・実行委員会

- （10月4日）（1月24日）
- ・総務部・事業部合同会場視察
- （10月12日）
- ・総務部会
- （12月21日）（7月12日）
- ・事業部会
- （12月7日）（7月12日）
- ・企業協賛等検討委員会
- （12月14日）

・記念誌編纂委員会

- （9月19日）（9月24日）
- （10月10日）（10月30日）
- （11月7日）（11月21日）
- （12月5日）（1月7日）
- （1月18日）（2月22日）
- （2月27日）（3月6日）

◎鹿児島県垂水市松ヶ崎郷土史研究会との交流会（岡山市）

（10月7日）

◎会津若松市区長会との友好

- 交流（会津若松市）〈関連記事P12〉
- （10月15日～17日）

◎岡山市幹部職員と常任理事

会構成員等との懇談会

- （11月5日）

市幹部職員から、各局室の重点項目等の説明を受けた後、行政サービスの拡充等について活発な質疑応答、意見交換を行いました。

◎会員視察研修（福井市）〈関連記事P11〉

- （11月13日～14日）

◎八丈島観光振興実行委員会との懇談会（東京都八丈町）

- 〈関連記事P12〉
- （11月29日～30日）

◎鹿児島県垂水市松ヶ崎郷土史研究会との姉妹交流提携

- 調印式（垂水市）〈関連記事P13〉
- （12月13日）

◎新春互礼会及び市政報告会

- （1月11日）

メルパルクOKAYAMAにおいて、高谷市長、金谷、橋本両副市長、則武市議会議長と会員79名が出席し、池上会長あいさつ、受賞報告、市政報告ののち、懇談を行いました。



平成24年度各種表彰受賞者の皆さん

◎岡山市連合町内会創立50周年記念大会

- （岡山シンフォニーホール）
- 〈関連記事P159〉
- （2月1日）

◎視察研修の受け入れ

- ・下関市連合自治会
- （10月9日）



下関市連合自治会一行34名

・防府市自治会連合会

- （2月14日）



防府市自治会連合会一行37名

◎受賞報告

◇犯罪のない安全・安心まちづくり知事表彰（10月11日）

▼まちづくり賞

・陵南区安全・安心ネットワーク

・曾根学区安全パトロール隊

◇犯罪のない安全・安心まちづくり表彰備前県民局長表彰

（10月15日）

・廣田 省吾（個人）

・江西学区安全・安心ネット

・ワーク（団体）

・千種学区安全・安心ネット

・ワーク（団体）

◇岡山市有功表彰（11月3日）

・西谷 萬二、森本 享



救急病院 社会医療法人 労災指定

(財)日本医療機能評価機構認定病院
光生病院

TEL(086) 222-6806 (代)

岡山市北区厚生町三丁目8-35(岡山商工会議所向側)

理事長・院長 佐 能量 雄

診療時間 平日 午前9時～12時 午後1時～5時
土曜日 午前9時～12時
外科・内科は月～土 午後7時まで

休診日 土曜日午後・日曜・祝日
(但し急患はこの限りではありません)

岡山県自治会連合会の動き

◎岡山県消費生活懇談会

・第1回（2月15日）

◎平成24年度全国自治会連合会

兵庫姫路大会（関連記事P10）

11月2日（姫路市）

兵庫姫路市において開催

され、岡山県自治会連合会からは54名（事務局含む）が参加しました。

◎中四国自治会連絡協議会

（関連記事P22）

2月21日（米子市）

全国自治会連合会の動き

◎平成24年度全国自治会連合会

兵庫姫路大会（関連記事P10）

11月2日（姫路市）

全国の31都道府県から約810名の町内会・自治会関係者が姫路に集い、連携・交流並びに親睦を図りながら、豊かで住みよい地域づくりを促進し、更なる連帯の絆を深

め合うことを目指し、開催されました。

第1部 大会

1 開会のことば

2 会長あいさつ

3 開催地知事あいさつ

4 兵庫知事 井戸 敏三

5 開催地市長あいさつ

6 姫路市長 石見 利勝

7 内閣総理大臣メッセージ

披露

8 全国自治会連合会会長表彰

◇全国受賞者 87名

岡山県受賞者 7名

岡山市関係者

大和田 黎子、渡邊 學

渡邊 盛幸、立川 恭司

7 来賓祝辞

8 大会宣言

9 藍綬褒章受賞者紹介

10 次期開催地あいさつ

11 閉会のことば

第2部 講演会

演題 「凛々と生きる」

講師 中西 玄禮氏

（浄土宗 西山禅林寺派 管長

総本山 永観堂 禅林寺

法主）

第3部 協働のまちづくり

実践報告会

テーマ

住民主体のまちづくり

第4部 交歓会

全国の自治会関係者が交流、情報交換を行うとともに、大いに親睦を深めました。



協働のまちづくり実践報告会

◎常任理事会

第4回 2月7日（福岡市）

平成25年度事業計画案等について協議を行いました。

◎平成24年度自治会等地域による団体功労者総務大臣表彰式

11月28日（東京都）

全国受賞者 54名

岡山県受賞者 2名

岡山市関係者

近藤 正和、岸本 戴男

表彰式

近藤 正和、岸本 戴男

表彰式

表彰式

表彰式

表彰式

表彰式



近藤正和氏（左端）、岸本戴男氏（右から2番目）

◎各自治会連合会会長等との懇談会

1月21日（沖縄県那覇市）

◎中部自治会連絡協議会

10月23日（小浜市）

◎中四国自治会連絡協議会

（関連記事P22）

2月21日（米子市）

（氏名は敬称略、順不同）

あくなき「創新」・・・
人と社会のために、
もっと、化学でできること。

kuraray
<http://www.kuraray.co.jp/>

株式会社 クラレ
岡山事業所 〒702-8601 岡山市南区海岸通1-2-1
TEL.086-262-0111(代表)

豊かな経験と確かな技術で様々なニーズにお応えします

ゴミステーションは佐藤工作所にお任せ下さい

■ オーダーメイド 制作～設置迄
■ 修理・改修OK
■ 塗装の塗直しOK
■ 現場視察 無料
■ 見積もり 無料

有限会社 佐藤工作所
TEL.086-281-4428 FAX.086-281-6838
営業時間 朝8時～夕方5時まで 定休日/日曜日・祝祭日
〒701-0205 岡山県岡山市南区妹尾2342-3 児島線沿い

電設資材・照明器具・電線・配分電盤・防火火報機器・制御機器
通信機器・床暖房機・住宅設備機器・エアコン空調・LED照明
太陽光発電システム・デジタルテレビ・オール電化機器・総合卸

パナソニック株式会社ソリューションズ社代理店
古河電気工業株式会社代理店

赤木電機株式会社
電材卸部：岡山市北区間屋町19-102(岡山県卸センター内)
☎(086) 243-2111 (代) FAX 243-7941
本社：岡山市北区中山下1-6-55(柳川交差点南)
☎(086) 222-8111 (代) FAX 224-1459

「淳風誠心」～人にやさしく、心をこめて～

社会福祉法人 淳風福祉会
<http://junfuku.jp>

〒700-0072 岡山市北区万成東町2-28
〒701-0206 岡山市南区箕島3566-1
TEL(086)281-0862 FAX(086)281-4586

残念なるや 金山寺本堂

牧石学区連合町内会 会長 廣田 省吾

岡山市でもっとも高い金山に抱かれた集落に重要文化財などを収蔵する天台宗の寺院。「銘金山観音寺遍照院」といい、地元では金山寺(きんざんじ)とよばれて親しまれています。

寺に伝わる「金山観音寺縁起」によれば、当寺は奈良時代の天平勝宝元年(749年)に報恩大師が孝謙天皇の勅命により開創し、後に報恩開創の備前四十八箇寺の根本道場となったという。創建当時は法相宗に属し、裏山の三鈴峰に建てられていた。寺は延久元年(1069年)焼失し、平安時代末期の康治元年(1142年)に現在地に移された。嘉応年間(1169・1170年)に

宋より帰国した榮西により護摩堂などが建てられ宗派も天台宗に改められた。この時に院号を遍照院とした。鎌倉時代には將軍家の祈禱所となっている。

戦国時代の文亀元年(1501年)金川城主の松田氏は金山寺に対し自身の信奉する日蓮宗への改宗を迫っ

た。寺院側はこれに応じなかつたため、松田氏は寺院を焼き払い堂宇は灰燼に帰した。その後伯耆国大山寺より法印円智(豪円)が来山し、松田氏を滅ぼした宇喜多直家の援助を得て、天正3年(1575年)に本堂、護摩堂を再建した。この時に建造された本堂は国の重要指定文化財に指定されている。宇喜多氏の庇護下、備前国の寺社総官として優遇された。江戸時代になると、岡山藩主池田光政により寺社総官から備前国天台宗総官に改められた。

このような歴史を経ること400年余の名刹も平成24年12月24日夜に2時間余りで本堂が焼けおちてしまいました。先人たちが大切に世代をつないできたものが、失われるのを見るのは、なんとも情けない気持ちになります。いずこの地域にも土地に定着した歴史を引き継ぐ建物、唄、踊り、行事などの文化を受け継ぐものがたくさんあるかと思えます。それぞれを大切に子々孫々まで受け継がれるようにしたいものです。

中区連合町内会連絡協議会の活動状況

情報の共有と高齢者福祉活動の推進

探明学区連合町内会 会長 小川 晃一

区政になり具体的な方針が示されない状況の中で中区連合町内会連絡協議会は自主的及び独自に下記に示す活動努力を行っています。

一、情報の共有及び交流について

定期的に、13学区連合町内会長と区職員の情報交換会議を行っている。また、必要と認められた時には其々の会長が提案し会合を行っている。

電子化推進(パソコン及びFAX)により、電話以外にメール及びFAX送信によりハガキ及び封書による送信手段を廃止、事務諸経費の削減に取り組むと同時に各学区内に電子化推進委員を設けパソコンによる情報交換が容易に行えるよう推進を行っている。

現在の電子化の推進は、13学区中10学区(77%)のネットワーク構築ができています。また、区職員の方々ともPC

ネットワークで行事連絡を進めている。

二、高齢者福祉活動の推進について

各学区とも高齢化が進む中で、退職年齢が65歳となりボランティア活動年齢が上昇し苦勞している。学区では高齢者(老人クラブ)の方々を頼りにしている学区も生じていることから、中区では高齢者の健康増進及び交流の場を増やし生きがいのある社会貢献を目的に「中区グラウンドゴルフ交流会」を行っている。

各学区代G・G代表委員会も組織され、連合町内会も参加支援も行い既に3回の交流会を行った。参加人数は13学区の中11学区区参加で、のべ727人の参加となり、今後も充実拡大に向け努力したいと考えている。



中区グラウンドゴルフ交流会表彰式

吉田温泉 いやしみの宿

源泉100% 天然ラドン温泉

源かけ流し岩風呂と名物備前焼風呂

SENSUI 泉 水

岡山市北区栢谷1426-2 TEL (086) 294-2311

岡山商工会議所

| | | |
|-------|-----|-----|
| 会 頭 | 岡 崎 | 彬 |
| 副 会 頭 | 若 林 | 昭 |
| 副 会 頭 | 古 市 | 大 |
| 副 会 頭 | 松 田 | 藏 |
| 副 会 頭 | 劔 持 | 久 |
| 専務理事 | 窪 津 | 一 誠 |

社会福祉法人 鷺山会

介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)

岡山シルバーセンター

〒701-1345 岡山県岡山市北区新庄上545-1

☎ 086-287-5111 ☎ 086-287-5005

岡山シルバーデイサービスセンター

岡山シルバー在宅介護支援センター

ケアハウスゆうステイ岡山

東区連合町内会 視察研修

城東台学区連合町内会 会長 吉田 勝則

東区連合町内会一行17名は12月4日、バイオマスタウン真庭市の各施設を視察した。

真庭市が、バイオマスタウンとして大きく発展した背景は、森林面積が約80%弱の広大な土地柄で、美作檜林業関連が主な産業であるが、倒木・間伐材・製造カス等の副産物処理が最大の課題であった。

約20年前から、地元の若手経営者や各方面のリーダーたちが中心となって、林業の廃棄物を活用し将来は「バイオマス事業の収益を森に還元して行く」を目指して研究を積み重ね、2002年に、バイオマスタウンとして国の認定を受けた。

2009年から、真庭観光連盟が受付窓口となってバイオマスツアーを一元化し、事業者個々の負担軽減を図ってきた。

我が一行も、まず真庭観光連盟の職員からバイオマスタウンの発展経過の説明を受け

た後、木質パレットの製造工場、バイオマス燃料を使用した発電設備等を視察した。

特に2011年開庁の真庭市役所本庁舎では、ペレット・チップボイラーによる高温水を利用して庁舎全館の冷暖房化と共に太陽光発電で全電力の15%を賄っている等、電力の省力化対策に成功されていた。

一方、ペレット製造工場はバイオマス燃料の発電設備で、発電単価を低く抑え、余剰電力の売電で相当の収益があるようだ。

原子力発電が問題となっている今日、バイオマス燃料が益々活用されるよう望みたい。



観光連盟の職員による概要説明

南区内連合町内会長の

連携について

岡山市南区連合町内会長 樋口 正信
連絡協議会 事務局長

岡山市は、平成21年4月から政令都市に指定され4区制をひくこととなり、南区役所ができた。しばらくしてどことなしに声がして、私達は、数人の理事と相談し、南区内の連合町内会長で構成する南区連合町内会長連絡協議会を立ち上げることとなった。

平成22年9月1日岡山市南区連合町内会長連絡協議会の設立総会を開催し、規約や役員、予算等の承認を得て、南区連合町内会長連絡協議会が動き出した。目的は、南区内の連合町内会長相互の親睦と連携を深めると共に、地域住民の生活環境の整備と地域社会の向上発展を図ることにより、住民福祉の増進に資することとした。

現在の役員は、深井会長、西谷及び遠藤副会長、池田及び橋本監事、事務局として樋口、守屋会長が世話係をしている。

具体的な活動としては、年

に総会と連絡会の2回会合を開き、総会は、主として規約、事業計画及び決算・予算並びに役員人事の審議と承認を得ること。又連絡会は、市連合町内会や岡山市の重要事業の報告・周知すると共に意見交換を行い会長相互の連帯と協調を図っている。いずれの会も議題を審議した後、会長相互のコミュニケーションアップのための懇親会を設定している。

その他、役員会を年2〜3回開催すると共に南区内の諸問題を解決するため役員と南区幹部との意見交換会を開催するなど行政との繋がりも重要視している。

今後の方針としては、会員同士の連帯感の高揚を高めると同時に、手始めに役員と南区選出の市議との意見交換会を開き、市政のレベルアップと市民生活の向上に繋げて参りたいと考えているところである。

岡山市サウスヴィレッジ

豊かな自然があふれる南欧風農業公園



| | |
|------|---------------------------|
| 入園料 | 無料 |
| 駐車場 | 600台/無料 (大型バスの駐車も可能: 7台) |
| 開園時間 | 9:00~17:00 (園内施設ごとに異なります) |
| 休園日 | 火曜日 (祝日の場合は翌日) |

いちご狩りは、開催中~6月上旬まで
ロードサイドマーケットは、年中無休
【営業時間】 7:00~17:30 ☎ 090-1330-1591

〒709-1215 岡山市南区片岡 2468 (管理: (有)サウスヴィレッジ) TEL: 08636-2-5500 FAX: 08636-2-5554

中四国自治会連絡協議会に参加して

岡山市連合町内会 常任理事 目黒 宏平

2月21日(木) 米子市に於

いて平成24年度中四国自治会連絡協議会が総勢80名の参加で開催された。この会は、全国自治会連合会に加入する中四国ブロックの連合組織として、自治会組織の諸課題について意見交換し、お互いの資質向上を目的に毎年開催しているものである。

池原範雄中四国自治会連絡協議会会長のあいさつは、「切



熱心に意見交換

次に来賓として野坂康夫米子市長、平井伸治鳥取県知事のご挨拶され、ともに自治会活動の難しさ、重要性を認識されているお話をされ、温泉、特産物など鳥取、米子を紹介さ

り株に驚とまる二月かな」の俳句で始まり、先輩方が立派な業績を残され、地域自治活動の成果によって地域の活性化がみられ心強く思っている

と述べられ、未加盟の県、市連合組織との連携強化を呼びかけられた。

続いて、兼松久和全国自治会連合会会長からは、中四国各地からの多くの参加に御礼を述べられるとともに、多様化する自治会活動と地域住民のニーズに的確に

に答えるべく我々お互いの資質の向上が求められてきていると挨拶された。

いよいよ議事に移り、広島県(福山市)からの提出議題で開始された。どこの地域でも共通に苦心している内容であるが、自治会加入率アップについて、転入者への市役所窓口での加入促進パンフレットの配布やマンション等集合住宅の建築主・管理組合に対して加入協力をお願いしている取り組みが報告された。

香川県(高松市)からは、自治会加入促進に向けての準会員制度の導入について紹介があった。自治会未加入理由の中には、加入の必要性を感じない等加入する側の意識等の問題とともに、高額な加入金や会費等受け入れる側にも自治会に加入する側にとって「入れない理由」が存在することが明らかになったとのこと。また、自治会活動に充分参加できない、役員の仕事負担である等の脱会も多く自治会自体の存続が難しい自治会も見受けられることから、一定の条件を充たした新規加入者の増進や脱会防止のため、地域の連合自治会に対し準会員制度を提案したそうである。

鳥取県(鳥取市)からは、この問題は永遠の課題で、事業計画に盛り込み組織をあげて取り組んでおり、自治会への加入促進を支援するとして市から人件費事務費が補助されているという希な事例も報告された。参加者からは、日本の国を支えるのは自治会であると思っているが、任意の組織であり、行政に目を向けさせるのは大変という意見があった。

同じく鳥取県(米子市)からは、災害時要援護者避難支援における自治会の役割について問いかけがあり、岡山市が実施している要援護者支援台帳等65歳以上の調査の実態状況説明を行ったところ、是非一度研修に伺いたいとの声も上がった。

岡山県(勝央町区長会)からは、地域の安全安心のまちづくりの中で、不在地主と持ち主がわからない場合の対処方法についてお尋ねがあり、山林の安全管理という中山間地域のご苦労の一端を知ることとなった。これに対してNPOを立ち上げて竹林の管理をしている例などの報告もあったが、自治会から行政に問題提起していかなければ容易なことではない、との意見が多かった。

最後に、各県(市)の事務局体制について、それぞれから報告があった。香川県では県共同募金会に事務局を置き、広島県では福山市で行政から独立した事務局を置いているとのこと。山口県の会長からは、県自治会連合会の事務局を県庁内に置くことを要望したところ、自治会に関することは市町村を中心に行っているため事務的なことは市町村でやってほしいと回答されたという話があった。

2時間半に及ぶ協議、意見交換は、お互いの活動について深く理解し、連携を確認する貴重な機会となった。来年は高松市において開催される予定である。

東大阪市自治協議会新年互礼会に参加して

岡山市連合町内会男女共同参画専門部会委員 富山学区 加藤 幸代

去る1月14日、東大阪市自治協議会、東大阪市赤十字奉仕団新年互礼会に、岡山市連合町内会男女共同参画専門部会女性委員3名の者が出席させて頂きました。

現地では、東大阪市長様、自治協議会会長様はじめ関係者の皆様に来賓扱いで出迎えて頂き、名刺交換など、大変緊張の連続でしたが、これも兼松名誉会長様のおかげと、あらためてすごさを実感致しました。

さて、まず会場に入って、広さと、参加されている人数1000人以上の半分近くが女性であったのに驚くと同時に、連合会の中で、女性役員として活躍されてる由、大変東大阪市の取り組み方に感心を持ちました。

会の最中、東大阪市女性部会長様と、時間はあまり取れませんでした。が懇談させて頂き、岡山市との違いを確かめたく聞きましたところ、なんと連合会長がいる人数分、その下に女性幹部がいると言われ、これは男女共同参画の意味からして、東大阪市の男性は「理解」と「協力性」が強いんだと感じました。

また、どの様なきっかけで、女性部が発足したのかも聞きました

ところ、自治協議会の要請があったとのことでした。

理想としては、岡山市でも半分でもいいが、岡山市にこのシステムを持つて来て実行に移すには、まだまだ難しい問題があると同時に、市連合会におきましても改善して頂きたい部分ありと、実感致しました。聞きたいこと全部といきませんでしたが、お互いに「また懇談できる場を持ちたいですね」と閉会となつてしまいました。

私共、岡山市連合町内会男女共同参画専門部会女性委員も、今のところ5名ですが、この先もっと仲間を増やして、ハード面とソフト面が相交わり、一つとなつて「地域活性化」「岡山市発展」に向け、前進していくこと、また、地域の中で女性の活躍できる環境作りへの取り組みと、もっともっと勉強会を進め輪を広げていきたいと思えますので男性の皆様、「ご理解」と「ご協力」の程、宜しくお願い申し上げます。

最後に、この様な場を与えてくださった、岡山市連合町内会、温かく受け入れて下さった東大阪市関係者の皆様に感謝致します。ありがとうございます。

民団 新年賀詞交歓会

主催 在日本大韓民国民団岡山県地方本部

2013民団新年賀詞交歓会が1月12日(土)岡山ロイヤルホテルにおいて県下政財界・各種団体代表者及び民団関係者等400余名が集い盛大に開催された。

国際交流事業の一環として岡山県自治会連合会 兼 松久和会長(岡山市連合町内会名誉会長)とともに出席し多数の方々と共に親しく交歓した。

宋 燦錫(シチオン)岡山県地方本部団長が韓日・日韓の新しい時代がやってきた。

安倍内閣発足と韓国で初めて的女性大統領朴 槿恵(バク クネ)の誕生であり、両国とともに領土や歴史認識問題など内政外交に難題を抱えているのスタートですが、民団は綱領に「日本地域社会の発展を期する」という項目

を掲げており日韓友好親善と地域社会発展の懸け橋となり、様々な分野で交流を促進し共生の道を模索すると力強い挨拶があった。

ふんだんな酒肴のもてなし(本場キムチは最高!)アトラクションでは、韓国チマチョゴリの装いで唄う林春子さんほかのアーリランアーリランアーラー

リーヨーの大合唱と踊りで盛り上がり幕を閉じた。「テダニカムサハムニダ」「ありがとうございます」岡山県自治会連合会

(岡山市連合町内会 副会長 岡 恒夫 常任相談役・理事)



盛大に開催された新年賀詞交歓会

ネットで広がる地域の絆 岡山市電子町内会



電子町内会は、町内会で作るウェブサイト（ホームページ）と
会員で交流する電子町内会システムの2つから成り立っています。

電子町内会とは

インターネットを使って、ご近所さんとの
コミュニケーションをお手伝いするシステ
ムのことです。

電子町内会ってなん
だろう？

なんだか難しそう…



【町内会ウェブサイト】

- ・町内会紹介
- ・行事紹介 など

ウェブサイト管理者を中心に町内会で
ウェブページを作成し公開します。

電子町内会

【電子町内会システム】

- ・電子掲示板機能
- ・カレンダー機能 など

会員専用ページ。町内会会員の方同士
で情報交換や相談などができます。

電子町内会に参加するには…

《町内会が電子町内会に参加している場合》

町内会が作成したウェブページの「会員申込」や「会員募集」からお申し
込み下さい。

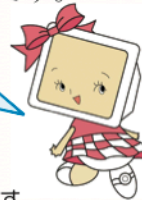
《町内会が電子町内会に参加していない場合》

電子町内会への参加は町内会単位です。
参加するには一定数の会員とウェブサイト作りをする人が必要です。

詳しくは、電子町内会サイトをご覧ください。

岡山市電子町内会

検索

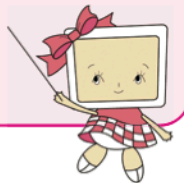


電子町内会サイト

<http://townweb.e-okayamacity.jp/d-chounai/>

各町内会のサイトや電子町内会システムの体験版など、掲載してあります。

大丈夫！インターネットに接続
しているパソコンや携帯電話が
あれば簡単に
参加できるの！



【問合せ先】

岡山市役所

安全・安心ネットワーク推進室

電話

086(803)1063

E-Mail

anzenanshin@city.okayama.jp

編集後記

編集副委員長 廣田 省吾

今回は岡山市連合町内会創立50周年という節目を迎えて
発行される会報21号となりました。市連合町内会も半世紀
を顧みますれば、95連合町内会の集合体となり、お互いの
意思の伝達を考えなければならぬ時期にさしかかっている
のではないのでしょうか。この会報も各地区、各学区の情
報の広場として、よりよき広報紙にならなければ意味がな
いのではないのでしょうか。

地域の話題、市政の報告、身近に起こった出来事、市連
合町内会の情報などの情報収集のあり方、記事の取り方、
また発行に対して、協賛企業、団体などによる資金を財源
としていること、年2回の発行としている回数、発行に関
しての編集委員の選任など継続的な組織づくりとするの
か、今回の編集に携わって考えさせてくれました。より多
くの人たちに係わってもらえれば、この会報がよりよいも
のになる話し合いをしたものと思います。各連合町内会
において充分なる意見交換をしていただき、編集者にその
声を届けてほしいと考えます。

最後になりましたが、苦しい経済環境の中にあって、ご
協賛いただいた各企業、団体
各位、広告募集にご苦勞され
ました各位、ご寄稿、ご執筆、
くださった皆様方に心より厚
くお礼申し上げます。

【編集委員長】 瀧本 孝

【編集副委員長】 廣田 省吾

【編集委員】 岡村 耕輔

近藤 俊彦

徳田 忠顕

伏見 公誠

目黒 宏平

